

今回のテーマ

教育のまち②

ICT環境整備

Q 学校のICT環境整備
ってどんなこと？

※ICT：コンピューターや情報
通信ネットワークなどの情報コ
ミュニケーション技術

A 先生と児童生徒がICTを活用
して学習を充実させることです。

情報化が急速に進み今後もさ
らに発展することが予想されま
す。学校でも、児童生徒が情報社
会に対応できる「情報活用能力」を
身に付けることの重要性がますます
高まり、先生もICTを効果的
に活用した授業を展開することが
必要となっています。

学校ではこれらの教育の情報化
を通じて教育の質の向上を図るた
め、さまざまな場面でICT活用
を取り入れることになったのです。

Q どうして進めていくこと
になったの？

A 来年から始まる新学習指導要領
にICTを活用することで学習
活動の充実を図ることが明記さ
れたためです。

※文部科学省作成

2018年度以降の学校におけるICT環境の整備方針で目標と
されている水準

- 学習者用コンピュータ 3クラスに1クラス分程度整備
- 指導者用コンピュータ 授業を担当する教師1人1台
- 大型提示装置・実物投影機 100%整備
各普通教室1台、特別教室用として6台
(実物投影機は、整備実施を待たず、小学校及び特別支援学校に整備)
- 超高速インターネット及び無線LAN 100%整備
- 統合型校務支援システム 100%整備
- ICT支援員 4校に1人配置
- 上記のほか、学習用ツール^(※)、予備用学習者用コンピュータ、充電保管庫、学習用サーバ、
校務用サーバ、校務用コンピュータやセキュリティに関するソフトウェアについても整備
(※) ワードソフトや表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどはほとんどの各教科等の学習活動に共通で必要なソフトウェア

1日1コマ分程度、
児童生徒が1人1台
環境で学習できる環
境の実現

新学習指導要領では、ほかにも
小学校でプログラミング教育が必
修化されるなど、情報教育の充実
も求められています。今後、さま
ざまな場面でICTが活用される
ため、文部科学省からICT環境
の整備方針が示されました(上図)。

市教育委員会では電子黒板や実
物投影機の導入など、これまでも
取り組みを進めてきましたが、新
学習指導要領の実施に向けて、子
どもたちの学習活動を充実させる
ためにも、さらなるICT環境の
整備が重要と考えています。

特に電子黒板の各教室100%
整備や児童・生徒の学習用タブ
レット端末の導入、学校内の無線
LAN環境の整備など、教育の情
報化を進める上で基盤となる機
器・環境については、早急な整備
を計画しています

Q 電子黒板などICT教材
を使ってどう変わった
の？

A 写真や資料の見せ方がより効果
的になり、児童生徒の意欲を高
めたり、理解を深めたりするこ
とに役立っています。



電子黒板を活用した授業

電子黒板は小学校62台、中学校
44台、合計106台を導入してい
ます。マージングや補足説明をし
たり、映像など動きのあるものを
使うことでその効果が期待されて
いるのです。他にも約400台の
タブレット端末を導入しており、
併せて無線LANの整備も進めて
いるところです。これからは、タ
ブレット端末やインターネットを
利用し、さまざまな場面で幅広い
授業が展開されます。

4月号では、平成31年度の事業
についてお伝えします。

PAMPHLET



移住者インタビューや
宇城市の暮らしなどを紹介している
「定住パンフレット」

わたしたちにちょうどいい街。

UKINISUM

ウキニスム

宇城市の魅力や住みやすさをもっとた
くさんの人に知ってもらうために、県内
のTSUTAYAやイオンモールうき、住宅
展示場などに定住パンフレットを設置し
ています。

また、2月にはTOHO シネマズはま
せん、ユナイテッド・シネマ福岡もち、
2カ所の映画館で、本編の前にPR動画
を上映しました。この動画は市ホーム
ページの「UKINISUM」公式サイトで見
ることができます。

「UKINISUM」公式サイトは
コチラ→



企画課 ☎32-1902

宇城市の 定住パンフレット PR動画 ができました

MOVIE



宇城市の良さを再発見できるPR動画

自治体
初
宇城市 × KAB総合住宅展示場
コラボイベントを開催しました



2月10・11日、熊本市南区のKAB総合
住宅展示場「住まいるパークゆめタウンはま
せん」で、住宅展示場との共催イベントを開
催しました。来場した57組の住宅購入を検討
中の家族に、宇城市の魅力や各制度を紹介。
来場者からは「宇城市は熊本市から遠いイ
メージがあったが、JRで熊本駅まで17分と
聞き、便利だと感じた」「子育て制度が充実
していると思った」などの声が聞かれました。
これからも宇城市の良さを知ってもらうため
積極的にPRを行っていきます。